

# シリーズ Q 防犯

## 市内で多発！ 二セ電話詐欺被害にご注意を

市内で、二セ電話詐欺被害が発生しています。今回は、飛騨地区で起こった事案を紹介いたします。また、QRより、岐阜県警が公開した詐欺の録音データを確認することができますので、被害防止のため参考にお聞きください。



### ケース① 孫を名乗る者

高齢者宅に孫を名乗る男から「電車の中で大切な書類やお金などをなくした」や「仕事で融資の書類を誤って郵送してしまった。お金が必要だ」などと仕事で失敗した旨の電話がかかった。その後、指定された場所にて孫の知人を名乗る男に現金を手渡し、多額のお金をだまし取られた。

### ケース② 市職員を名乗る者

高山市役所職員を名乗る者から「保険の払戻金がある。ATMで手続きしてください」などの電話が連日発生した。

これは、還付金を名目としてATMへ誘導し、犯人の口座にお金を振り込ませる二セ電話詐欺です。



### ケース③ 不審なメール

携帯電話やパソコンに、「インターネットサイトが解約されておらず高額な滞納金が発生している、支払わなければ裁判になる」などとメールが届いた。

これは、架空料金請求詐欺の前兆事案ですので、電話に併せて不審なメールにも注意が必要です。

### ◎被害に遭わないために

普段から家族と連絡を取りあい、二セ電話詐欺の被害などに遭わないように気を付けましょう。特に次のことに気をつけてください。

- ATMで還付金は詐欺です。
- お金に関する電話やメールは詐欺を疑い、家族や警察に相談しましょう。
- 留守番電話設定を活用し、直接犯人の電話を受けないようにしましょう。

### 問合せ 協働推進課

☎ 35-3412

# シリーズ Q ゴミ

## ごみの減量化のために、 できることを考えてみませんか？

### 年間3万tを超える ごみの排出量

市内の令和3年度のごみの総排出量は3万1399tでした。これは、令和2年度の3万3145tと比べ、1746t下回る結果です。令和2年度は災害によるごみが大量に発生したこと、また令和3年度は令和2年度以上に新型コロナウイルスの影響で観光客が減少したことにより、事業系のごみが減ったことが原因だと考えています。しかし、ごみ減量化への取り組みは引き続き必要です。

また、家財道具などのごみの量は、依然として多いためです。再使用や分別に努め、少しでもごみとして処分する量を減らすようご協力をお願いします。

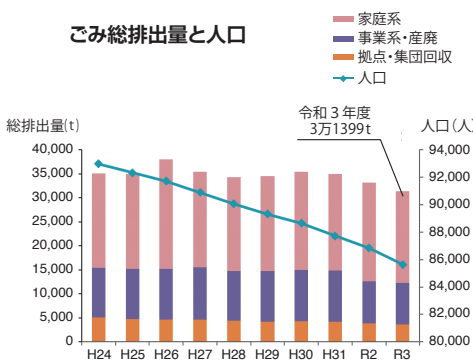
### ごみ減量化 ワンポイントアドバイス

生ごみには多くの水分が含まれ、可燃ごみの重量のうち約半分は水分です。そのため、生ごみなどの水切りを徹底することが、ごみの減量化には非常に有効です。また、生ごみ減量化のための家庭用の生ごみ処理機などの購入助成制度もありますので、ご活用ください。

### 問合せ 生活環境課

☎ 35-3138

ごみ総排出量と人口



ベランダなどに置いて使用できる電気を使わない消費型生ごみ処理機「キエーロ」も助成対象です。

生ごみは水気をしっかり切りましょう！  
(水きり1回で約20グラム減らせます)



生ごみは水気をよくきる

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」をご利用ください。

